(）

()

（）

どうも こんにちは のをしております Niyaです。 はですね という ののにあるで からまでの そこでちました。 を始めるきっかけとしては たまたま のですね テレビで かになるがあるなと で だというに そののクリスマスのに サンタさんにをして そうしたらのの に があったのがきっかけです。 それで のを にされましたと をしてそれから にスタートしました。 からですね そのはにいまして にに バスにいました。 にはがないどうしても からはいけなくて からにをしに もきながらをしていました。 からのですね がになって ないっていうにでまして でとかしてました。 たまたまのに はがないとじゃないぞ というで そののとても にに やらさせてと をくれまして それからがあるにを もらって そこでをさせていただきました。 そのなんですけど はのに で ステージのでしながらくなりました。 そのはにとても なをくれました。 はをしたいと。 まずはよりも がだとです。 するがも がだめだとはいけない ましてはがないと あるステージにとか するをというのが そのです。 は「」というです。 このはのを います。 これはです。 そして（バチ）はべっ です。 そして だったりとか このというんですけれども ここのので いるかでしょうか？ これはですね「」なんです。 ののでは 「」というだとですが になってからは 「」にわりました。 そうやってはのを いて はそのに して をしてやれと それが だというをくれました。 そんななんですが はに がでというのは していっているのでは ないかといます。 はをととが のBGMになって いたんですけれども は といった イベントごとでしか こうやってではないと います。 そういったなんですが このはもさんが のはさんがいるんですが そのさんもはないでしょう。 そしてはでられています。 そうやってにするたちのが していく いくがとに はとてもにています。 そのをとかするには まずは のとなるものを しっかりと そのでなジャンルとのコラボ えば ファッションショーのBGM そして クラブでの そういったでして もらう にでも もはたまに やっているのが に じさせる そしてまたというのは パフォーマンス だけではなくて パフォーマンスとしてもできます。 そういったで な ジャンルとコラボしていく それは でするも なんですけれども はでやりたいです。 はとてもされて もされていってそして ちょっとワンテンポでったり というのがのであるとうんです。 こういったのというのは でされています。 そういうをからそして へいきたいなと。 それがのです。 とかしてのを にさせていきます。 ぜひだけではなくて であるにも そののを をほしいです。 それがのにある ので がつながる「You & I」 だといます。 はをいるので これからは はサポートのを とでセッションをしたいと。 じゃあびます。 KENGO beatsというデジタルパーカッションを をおります。 どうぞ （） （の） いてください。　「TO NORTH」 （へ） というをします。

 （パーカッション）

（）

（）

 （）

ありがとうございました。 ()